

作業部会における主な意見と対応

1 第 27 回作業部会の開催概要

- 日 時 令和 6 年 11 月 28 日 (木) 14～17 時
- 場 所 富士市商工会議所 (静岡県富士市)
- 出席者 国・県・市町関係者、住民代表者、資産所有者、関係団体
(静岡・山梨両県関係者)
- 内 容
 - ・今夏の富士山の状況について
 - ・来訪者管理計画の見直しの進捗状況について
 - ・富士山包括的保存管理計画の改定について
 - ・今後の入山管理対策の方向性について
 - ・「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について
 - ・令和 5 年度経過観察指標に係る年次報告書 (案) について

2 包括的保存管理計画見直等に関する主な意見

- ・御師の家や富士講も減少の一途。数が把握できれば危機感が共有できる。
- ・スラッシュ雪崩も多く発生しているが、永久凍土が溶けているのではないかな。温暖化が及ぼす富士山への影響といった指標があってもよいのではないかな。
- ・この 10 年間で吉田口二合目の御室浅間神社奥宮は立ち入りできないほど崩れている。放置されている場所は今後どのようにアプローチしていくのか。
- ・富士山でたき火をする人がいるというニュースを見るが、どのデータにも件数が出てこない。それらのデータを集めるところから始めて対策をするのか、しないのか疑問に思った。

3 主な意見への対応

- ・具体的な数の把握が難しい課題もあり、現状の確認や指標としての妥当性について、今後調査し、包括的保存管理計画の見直しと合わせて、対応を検討する。